

夢ふくらみ 安心して暮らせる 元気都市 いせさき

# 第2次伊勢崎市総合計画

## 前期基本計画

# 実施計画

(平成31年度版)



伊勢崎市

## 目 次

第1部	実施計画の概要	1
	第1章 策定の趣旨	2
	第2章 総合計画の構成と期間	3
	第3章 実施計画の体系	4
	第4章 実施計画の対象事業	5
	第5章 進行管理	5
第2部	実施計画の事業	6
	第1章 実施計画事業	7
	1 事業一覧	8
	2 施策体系	4 1
	3 個別事業	9 2
第3部	施策の評価及び進捗状況	2 4 2
	第1章 市民意識調査	2 4 3
	1 施策の満足度の推移	2 4 3
	2 施策の方向性の推移	2 4 5
	第2章 まちづくりの指標	2 4 7
	1 まちづくりの指標の進捗状況	2 4 7

# 第1部 実施計画の概要

第1章	策定の趣旨	2
第2章	総合計画の構成と期間	3
第3章	実施計画の体系	4
第4章	実施計画の対象事業	5
第5章	進行管理	5

## 第1章 策定の趣旨

本市では、まちづくりを進めるための最高指針として第2次伊勢崎市総合計画を策定し、まちづくりの理念を「市民の暮らし最優先のまちづくり」、「夢・希望・感動あふれるまちづくり」、「地域の特性と資源を活用したまちづくり」と定め、目指すまちの姿となる将来都市像に『夢ふくらみ 安心して暮らせる 元気都市 いせさき』を掲げました。

この実施計画は、基本計画に示された施策を計画的かつ効率的に推進するための具体的な事業の計画を定めたものであり、本市では、この計画に位置付けられた事業について、毎年、ローリング方式により見直しを行い、翌年度以降の予算編成の基礎とします。

今回策定した「実施計画（平成31年度版）」は、平成31年度（2019年度）から平成33年度（2021年度）までの3年間について今後の計画を定めたものです。社会経済情勢の変化や国・県などの動向により、事業内容に変動が生じる可能性もあることから、計画期間中においても必要に応じて内容を見直すなど、柔軟に対応していくものとします。

### ■まちづくりの理念

#### ■市民の暮らし最優先のまちづくり

市民一人ひとりが、安心して安全に生き生きと暮らせるように、市民の暮らしを最優先にしたまちづくりを進めます。

#### ■夢・希望・感動あふれるまちづくり

市民一人ひとりが、夢・希望・感動を創造できるように、心の豊かさを育むまちづくりを進めます。

#### ■地域の特性と資源を活用したまちづくり

全地域の発展と愛着ある地域づくりのため、本市の持つ優位性、地域の特性や資源を生かしたまちづくりを進めます。

### ■将来都市像

『夢ふくらみ 安心して暮らせる 元気都市 いせさき』

この将来都市像は、伊勢崎市が

- ・市民の誰もが夢や希望を持てる都市である。
- ・安心して安全に暮らせる都市である。
- ・人口が増加していく元気な都市である。

ことを表しています。

## 第2章 総合計画の構成と期間

総合計画は、基本構想、基本計画、実施計画の3層で構成しています。

### ◆基本構想

基本構想は、長期的な展望に立って総合的かつ計画的にまちづくりを進めるための最高指針であり、将来都市像とまちづくりの理念を示すとともに、その実現に向けてまちづくりの大綱を定めています。

基本構想は、平成27年度（2015年度）から平成36年度（2024年度）までの10年計画としています。

### ◆基本計画

基本計画は、基本構想に示す将来都市像の実現に向けて、まちづくりの大綱を具体的に展開するための施策を体系的に定めています。

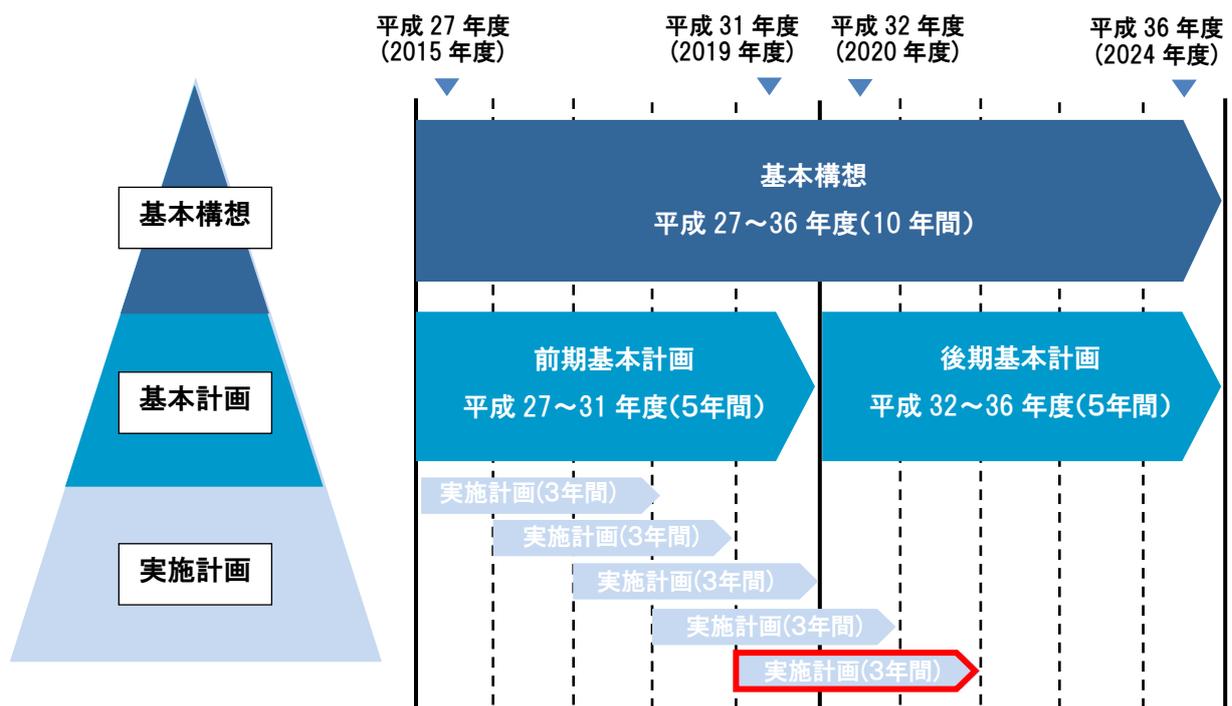
前期基本計画は、平成27年度（2015年度）から平成31年度（2019年度）までの5年計画としています。

### ◆実施計画（本計画）

実施計画は、基本計画に示された施策を計画的かつ効率的に推進するための具体的な事業を定めます。

平成31年度版の実施計画は、平成31年度（2019年度）から平成33年度（2021年度）までの3年計画とします。

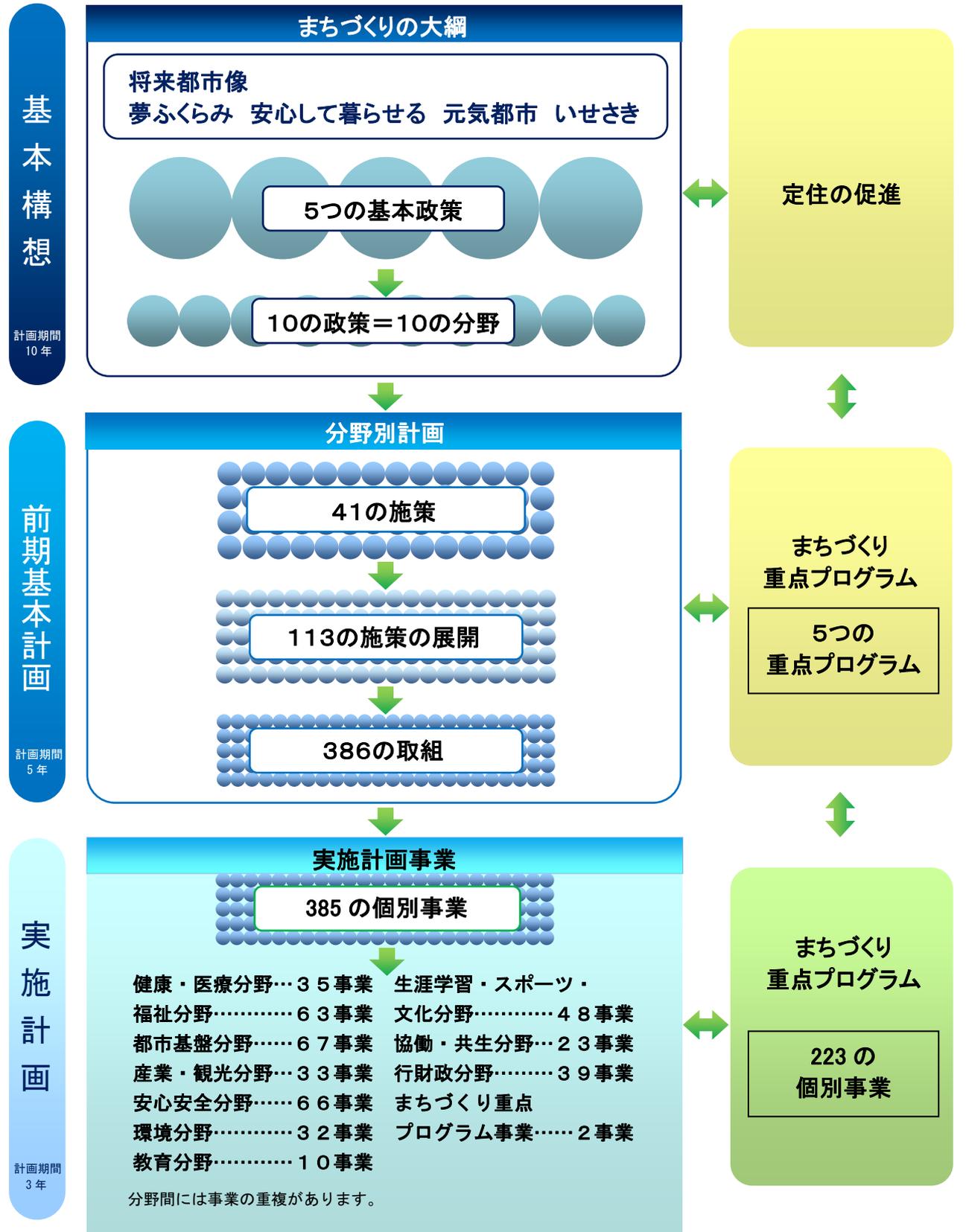
### ◆総合計画の構成と期間



第3章 実施計画の体系

■実施計画体系図

第2次伊勢崎市総合計画



## 第4章 実施計画の対象事業

本計画の対象事業は、前期基本計画の分野別計画4-1施策及びまちづくり重点プログラムに位置付ける主要な個別事業とし、実施計画事業として取りまとめます。

実施計画事業は、前期基本計画で定めた386の「取組」ごとに事業を定めます。

また、前期基本計画の期間（平成27～31年度）に完了した事業についても記載しています。

## 第5章 進行管理

本計画は3年計画として、社会経済情勢の変化、財政状況、事業の進捗状況、達成状況、必要性、緊急性や効果などを検討し、毎年度、実施すべき事業をローリング方式により見直しを行い掲載します。

また、毎年度実施している市民意識調査により、市民意識の動向と現在の多様な市民のニーズを把握していることから、前期基本計画の4-1施策の満足度及び方向性の推移を本計画に掲載します。

さらに、施策を推進することによって得られる成果を客観的に評価するためのまちづくりの指標（成果指標）については、最新の現状値を示すとともに、目標値達成に向けた平成25年度からの進捗状況を本計画に掲載します。